


2018年度「社会課題解決型ルール形成支援プロジェクト」採択案件(一覧表)

	解決を目指す課題*	プロジェクトテーマ	国	採択企業
1	【健康】  	データヘルスを用いた健康経営手法の導入 →医療費が原則無料であるなどの背景から、生活習慣病への予防意識が低いスリランカへで、日本の健康経営手法の普及と企業への健康投資を喚起する制度を提案する	スリランカ	株式会社日立製作所 他
2	【教育】  	初等義務教育・運動プログラム導入普及促進 →体育時間も少なく子供の運動不足が問題視される中、学習指導要領の改訂を機に、限られたスペースでもできる運動メソッドの導入を目指す	ベトナム	ミズノ株式会社
3	【安全・環境】  	自動車リサイクル関連制度の導入 →廃車数が増大するインドで、労働者の安全・環境負荷軽減・効率性向上のため循環型社会促進に向け、日本型リサイクル制度を導入	インド	会宝産業株式会社 ※中小企業
4	【安全・環境】  	電動三輪車における国内統一の最低品質保証基準策定 →EV 三輪車が主要な移動手段となるバングラデシュ地方部で、関連制度不在による無秩序を是正するため、最低品質保証基準を策定	バングラデシュ	テラモーターズ株式会社 ※中小企業
5	【安全安心】  	理美容開業の公衆衛生基準制度および従事者の資格制度導入 →関連制度がないために平準化されていない理美容技術を、利用者の安全・安心確保のため、また理美容事業者の地位確立のために、人材育成や資格制度の導入に日本型経営手法の導入を目指す	ベトナム	株式会社ラパールヘア・グループ ※中小企業

<p>6</p>	<p>【防災・減災】</p> 	<p>音声避難誘導に関する制度導入 →洪水・火災などの発生時に逃げ遅れによる死傷者が多いナイジェリアで、適切な情報を提供する非常放送による避難誘導の実現で減災に貢献する</p>	<p>ナイジェリア</p>	<p>TOA 株式会社</p>
<p>7</p>	<p>【質の高い教育】</p>  	<p>器楽教育制度の導入 →楽器を使った音楽教育が展開されていないベトナムで、情操面での一層の発育を促す器楽教育を初等・中等教育の学習指導要領に盛り込むとともに、当該科目の現地教員養成の質向上を目指す</p>	<p>ベトナム</p>	<p>ヤマハ株式会社</p>
<p>8</p>	<p>【防災・減災】</p>  	<p>避難訓練制度の導入 →周期的に大地震が発生するも、地震に対する備えや認識が普及していないルーマニアで、人的被害の低減を目指して防災意識の向上に向けて避難訓練制度を導入する</p>	<p>ルーマニア</p>	<p>株式会社チャレンジ ※中小企業</p>

※「解決を目指す課題」欄に付与されたマークは、国連の「2030年に向けた持続可能な開発目標 (SDGs)」が定める 17 の目標のうち、それぞれの事業が目指す課題解決分野に該当するものを示す。